

6月11～12日に福島県郡山市を開催地に「第33回 東北父母懇 福島集会」が開催されました。それを報じた宮城私教連ニュースが届きましたので全国へ紹介します。3年振りの実参加開催で「交流」が多いに深まったようです。

宮城私教連 ニュース

仙台市青葉区柏木1-2-45 フォレスト仙台
宮城県私立学校教職員組合連合
TEL 022-271-3007
FAX 022-271-3008
22-03号 2022年6月14日

東北父母懇 福島集会の報告

3年ぶりの実参加開催！！東北各県から 50名超の父母・教員が結集！！



6月11日（土）～12日（日）にかけて第33回東北父母懇《福島集会》が福島県郡山市で開催されました。コロナの影響から2020年度は中止、2021年度の山形集会は完全オンラインで開催されましたので、東北父母懇の通常開催は実に3年振りとなりました。

宮城からは計8名（父母4、教員4）が参加し、全体集会・分科会で様々な問題について学び、議論を交わしつつ、3年振りに顔を合わせた東北各県の皆さんとの交流を深めました。

東北父母懇 2023年集会は宮城開催です！！

東北父母懇は東北各県の持ち回りで開催しています。次年度は宮城での開催が予定されています。地元開催となりますので、たくさんの父母・教員の参加をお願いいたします。

裏面へ

第1分科会で宮城の情勢を報告する
工藤和哉先生（仙台大明成）



集会2日目には盛岡誠桜高校(岩手)生徒会から特別報告がありました。私学助成の拡充運動を主体的に推進しつつ、各種集会を通して全国の高校生との交流を深めている様子を生き生きと報告してくれました。

全体集会での記念講演

『みんながって、みんないい～私の価値観を変えた素敵な出会い～』
放課後等デイサービスむすび 療育アドバイザー
原美子さん



《参加者からの感想》

生徒の立場に立った様々な教育実践を拝聴し、大いに今後の教育活動の参考になりました。
また、父母の方々と一緒に分科会に出席することによって、父母が学校や教員に対して何を望んでいるのか、その一端をうかがい知ることができました。



高校生も参加し、大活躍！！
大人への大きな刺激に